

9月食育だより

日中はまだ暑さが残りますが、朝夕の涼しい風に少しずつ秋の訪れを感じる季節となりました。
夏の疲れが出やすい時期ですが、これからは美味しい食材がたくさん実る「食欲の秋」がやってきます！
気候が良くお出かけしやすいこの時期を楽しく過ごせるよう、しっかり食べて元気に乗り切りましょう☆

今月のイベント献立 中秋の名月「お月見」

中秋の名月を「十五夜」ともいい、秋の美しい月を見ながら農作物の収穫に感謝したり、豊作の祈願をする日といわれてきました。この習慣は平安時代に一般的となり、だんごや里芋など月に見立てた丸い物と、ススキや秋の七草をお供えます。

月の神様の※依り代は稲穂ですが、お月見の時期に稲穂がなかったために、形の似ているススキを供えるようになったと考えられています。

また、ススキは葉先のとんがりになり邪気をはらう力があるとされています。

2026年の十五夜は、**9月25日(金)**です。ご家庭でも丸い物を食卓に並べて、お月見気分を味わってみましょう。

※依り代(よりしろ)とは？

精霊が、依り憑くものや場所などのことをいいます。依り代の対象は、樹木や岩石、人形、人間などと考えられています。



食育クイズ

キノコについてのクイズです♪
是非お子様と一緒に考えてみてください！

Q.きのこは何から栄養をとって成長してるでしょう？

- ① 枯葉や虫の死骸
- ② 日光
- ③ そのきのこが生えてる木



A. 答えは ① **枯葉や虫の死骸** です！

きのこは光合成ができず、日光から栄養を作ることができません。枯葉や虫の死骸を分解して成長します。

Q. スーパーにある「えのきたけ」は真っ白。では、自然のお山に生えている本物の「えのきたけ」はどんな色でしょう？

- ① 真っ赤
- ② 茶色
- ③ 白色



A. 答えは ② **茶色** です！

自然の中で太陽の光を浴びて育つと、茶色くてカサの大きなきのこになります。スーパーのえのきたけは、光の当たらない暗いお部屋の中で特別に育てられてため真っ白なのです。

防災意識を高めましょう

9月1日は防災の日です。

防災の日とは・・・

政府や地方公共団体など関係諸機関をはじめ多くの国民が、台風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波等の災害についての認識を深めること。災害への備えを充実強化することによって、被害を未然に防止・軽減することを目的として制定された防災啓発デーです。

参考：「防災の日」及び「防災週間」について：

防災情報のページ - 内閣府

☆乳幼児のための非常用持ち出し袋☆

乳幼児がいる家庭では、次のようなものが非常時には必ず必要となります。**最低3日分**は用意しておきましょう！

- | | |
|---------|---------------------|
| ○紙おむつ | ○着替え |
| ○常備薬 | ○体温計 |
| ○履き替えの靴 | ○おやつ |
| ○毛布 | ○赤ちゃんがいるならミルクと哺乳瓶など |



その他、かさばらない玩具や折り紙など、子供が好きな遊び道具を入れておくと、避難所で役に立ちます♪

季節の果物：リンゴについて

今年もリンゴが献立に入る季節となりました♪

リンゴは1歳半頃までの完了期までは加熱が必要とされている食材です。誤嚥のリスクを下げるためにも**加熱**をきちんと行うことが大切です。

ご家庭で召し上がる際も、下記の点に気を付けましょう。

- ① 1歳半頃までのお子様には**必ず加熱**をする。
- ② 1歳半以降も、お子様の成長に合わせて加熱の有無・切り方等、調理方法を工夫する。
- ③ お子様がいちいち飲み込めているか、観察する。工夫をして安全に季節の果物を楽しみましょう☆

リンゴを「完了期までは加熱して提供する」ことについては令和6年度「教育・保育施設等における食事の誤嚥事故防止対策に関する調査研究」を基にしております。

